

2022年10月31日

報道関係者各位

株式会社東急Re・デザイン

「世田谷オアシス – 陽光を招くルーフバルコニーで、癒しの家へー」
第39回 住まいのリフォームコンクールにおいて
「(一社)住宅瑕疵担保責任保険協会会長賞」を受賞

東急不動産ホールディングスグループの株式会社東急Re・デザイン（本社：東京都世田谷区 代表取締役社長：横山 修三）は、このたび第39回 住まいのリフォームコンクールにおいて、応募総数328件のなかから上位賞6賞のうち「一般社団法人住宅瑕疵担保責任保険協会会長賞」を受賞いたしましたのでお知らせいたします。

■住まいのリフォームコンクールについて

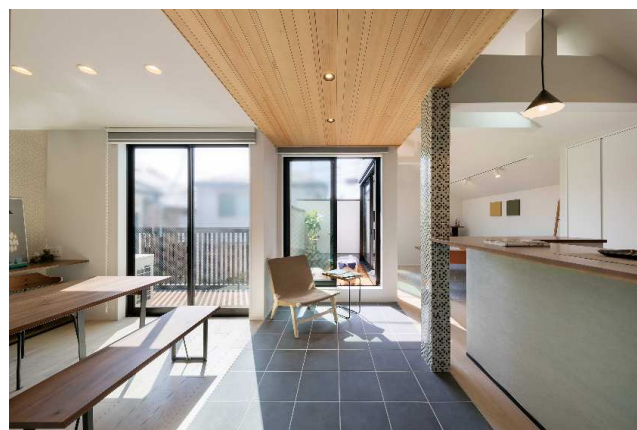
全国各地で施工された住宅リフォームの事例を募り、住まいとして優秀な事例について建築主（施主）・設計者・施工者を表彰し、これを消費者や事業者にも広く紹介することにより、住宅リフォームの促進とリフォームの水準の向上を図ることを目的としています。

主催：公益財団法人 住宅リフォーム・紛争処理支援センター

■受賞作品

【都心のオアシス】自宅でゆったりとくつろげるよう“都心のオアシス”をテーマにプランニング。ポイントである「自然の心地よさ」を満喫できる場所として、住まいの中心にルーフバルコニーとインナーテラスを新設。

【採光の工夫】自宅にいながら太陽と空、風を感じられ、二面採光の大きな窓から陽の光がたっぷりと注ぎ、リビングのすみずみまで明るく。ルーフバルコニーはプライバシーにも配慮した壁の高さで外部の視線を遮断。



LDKの中心にルーフバルコニーとインナーテラスを設けて、自然の心地よさを堪能できるLDKへと間取りを変更



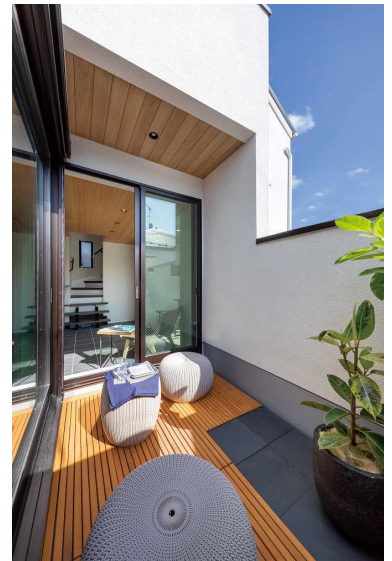
リゾートホテルのエントランスのような非日常感のある住まい

【デザイン】明るい陽射しが映える、リゾートホテルをイメージしてコーディネート。ルーフバルコニーとつながるインナーテラスに突板の天井材、グリーンに見立てたモザイクタイルなどのインテリアを組み合わせ、家の中にいながら自然を感じられるよう工夫。

■評価ポイント

施主が悩まされていた雨漏りの原因特定と是正だけでなく、LDKがうまく活用されていない状況に、積極的な間取り変更の提示を短い設計期間の中で行っている。耐震診断もしっかり行い耐震強化と断熱改修を施し、間取りとしても西日のあたるキッチンの位置を変え採光と通風も確保することができた。さらに、2階のバルコニー縮小により1階の採光も改善された。

LDKは仕上げ材の切り替えで巧みに空間を分節し、屋外空間の取り込みがさらに効果的に演出されている。ウィンドートリートメントや家具の提案もしており、セカンドライフを迎えたご夫婦それぞれの心地よい居場所づくりに成功していた。将来にわたっての施主の安心感を確保しながら、住み手に合わせた丁寧な対応により豊かな生活趣向を引き出し、それを設計・施工にも反映させていくリフォームの手法の大切さを改めて確認できた点も評価。インスペクションの実施など、消費者保護の観点からも優れた取り組みを行っており、高く評価できる。(講評より抜粋)



木目調の軒天で室内と一体感を演出

当社はこれからもリフォームの促進と建物の資産価値向上に努め、新たな空間創造を通してお客さまに満足を超えた感動をお届けしてまいります。



東急Re・デザイン

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

東急Re・デザインは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。